



2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2023-2024年度

## ガバナー月信 ～今月の見どころ～

ジャカランダ  
(宮崎県日南市 道の駅なんごう)

- ガバナーメッセージ
- ガバナー公式訪問報告
- 地区チーム研修セミナー・会長エレクト研修セミナー(PETS)報告
- クラブ活動報告 etc

★青少年奉仕月間



国際ロータリー第2730地区 池ノ上克ガバナー事務所

〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4F

TEL 0986-36-6130 FAX 0986-36-6131 E-mail tsuyomu\_ikenoue@ri2730.org



▲ガバナー月信は  
こちらから

2023-24 RID2730

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

国際ロータリー第2730地区  
ガバナー月信 5月号

## Contents 目次

- 1P ガバナーメッセージ
- 2P ガバナー公式訪問報告
- 4P 姉妹地区ロータリー第3482地区  
地区大会参加報告
- 5P 地区チーム研修セミナー・  
会長エレクト研修セミナー(PETS)報告
- 6P 青少年奉仕月間
- 9P RLI2730卒後コース開催報告  
クラブ活動報告
- 19P きもつきRC例会日時変更のお知らせ
- 20P ハイライトよねやま
- 23P IFMRジャパン大会のお知らせ
- 24P 3月の寄付金傾向
- 25P 会員数動向

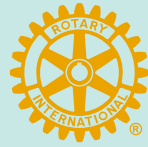
### <ロータリーの目的>

2012年(平成24)日本語訳を綱領から目的に改定 条文の訳も改定

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

Rotary  
第2730地区



ロータリーとは  
基本理念

奉仕の理想

『Ideal of Service』

第一標語

超我の奉仕

『Service above Self』

第二標語

最もよく奉仕する者、  
最も多く報いられる

『One profits most who serves best』

4つのテスト The Four-Way Test

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか





## ガバナーメッセージ

2023-2024年度 国際ロータリー第2730地区

ガバナー **池ノ上 克**

Ikenoue Tsuyomu(宮崎ロータリークラブ)

今月のロータリーの月間テーマは青少年奉仕です。先日、阿久根ロータリークラブの50周年記念式典が盛大に行われました。その中で紹介された素晴らしい事業の一つに、青少年交換プログラムがありました。地元の高校のインターアクト生をアメリカに送り出し、またアメリカから阿久根に交換留学生を受け入れて、地域ぐるみで取り組んでおられる様子がしっかり伝わりました。

インターアクトの生徒さんが自ら阿久根ロータリークラブの門をたたき、留学の希望を伝えたそうです。クラブとしては初めての経験だったそうですが、この申し出を受け入れて、地元の高校の校長先生との協議もスムーズに運び、青少年交換が実現したとのことでした。自ら申し出た生徒さんも立派ですが、それを初めての経験であるにもかかわらず、断らずに青少年の夢の実現に向けて、事業を進められたクラブの英断にも感激しました。

青少年奉仕は言うまでもなくロータリーの5大奉仕活動の一つです。その起こりは古く、ポール・ハリスらによってロータリーが始まったのは1905年ですが、1920年頃にはすでに高校生を中心に若者へのサポート活動が活発に行われていたそうです。若者たちに社会奉仕への理念を持たせ、彼らの世界観を広げることなどが目的でした。

そして1962年にロータリーの理事会は「インターアクト」の名称を使うこととしました。「インターナショナル+アクション」を意味しているのだそうです。そして同じ年にアメリカ フロリダ州のメルボルン・ロータリークラブが提唱してメルボルン高校にインターアクトクラブが誕生したのが最初と言われています。

その後ロータリーはインターアクトを終えた若い人の活動の場を模索していましたが、ノースカロライナ州のシャーロット・ノース・ロータリークラブが提唱して、17歳～25歳を対象にしたプログラムをノースカロライナ大学チャペルヒル校にローターアクトクラブが設立され、ロータリーの理事会で承認されました。1968年のことです。その1年後には世界の25の国や地域に200以上のローターアクトクラブが誕生しました。

最近では、ローターアクトの改革はさらに進み、2016年にはローターアクトがロータリーの正会員になることが認められ、2018年にはロータリーの財団補助金を申請できることも承認されました。さらに2019年にはローターアクトが国際ロータリーの構成員になることも採択されています。このようにローターアクトを取り巻く国際ロータリーの動きは急速に変化しています。

インターアクト活動は青少年奉仕活動の原点です。今回、阿久根ロータリークラブがその一環として始められた交換留学生支援の活動はロータリー活動にとって大きな意味があります。地域と共に成長発展する、これからのロータリーの姿を見る思いで、50周年記念式典に参加して帰りました。今後青少年奉仕活動が一層活発に行なわれ、ロータリー活動の活性化が得られることをお祈りしたいと思います。

## 令和6年能登半島地震 災害支援金報告

日頃より、地区運営につきまして、ご協力いただいておりますこと心より感謝申し上げます。さて、令和6年能登半島地震支援金を募りましたところ、3月29日現在3,617,968円お寄せ頂きました。

また、姉妹地区 国際ロータリー第3482地区(台湾)より、5,959,371円のご協力もいただき、3/29付、**9,577,339円**を「国際ロータリー第2610地区災害支援本部」に送金しました事をご報告致します。

この度は、能登半島地震支援金にご協力を頂きありがとうございました。

国際ロータリー第2730地区  
ガバナー 池ノ上 克

## 枕崎ロータリークラブ

**同行者** ●野田博隆 ガバナー補佐(指宿RC)  
●岩切崇徳 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**7月 24日**

会長・副会長・幹事との懇談会では、50周年記念祝賀会のお話で盛り上がり、また当クラブの現状から、今後の運営方法等ご指導いただき、目指す方向性の確認をいたしました。ガバナーアドレスではRIテーマの一つである「メンタルヘルス」の必要性について分かりやすく説明していただき、会員の各事業所での意識付けの参考になりました。

例会終了後の懇談会では「五つ子ちゃん裏話」等もお話いただき、非常に有意義な一日となりました。



## 延岡東ロータリークラブ

**同行者** ●大久保次郎 ガバナー補佐(延岡中央RC)  
●寺坂文博 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**10月 2日**

池ノ上ガバナーアドレスからゴードン マッキナリーRI会長の実弟自死のお話をお聞きしなせロータリーにメンタルヘルスなのかを改めて理解できたことは公式訪問の大きく新鮮な収穫であったと思います。クラブフォーラムでの寺原加代会員と黒木慎也会員による延岡東RCの若山牧水顕彰の取組みおよび姉妹クラブ西安東RCとの青少年派遣事業について発表は2人を含めた若手会員のロータリアンとしての貴重な経験であり成長に繋がったと考えます。また、当クラブの奉仕活動の取組みをガバナーに良く伝えられたものと考えます。いずれにしてもガバナーの暖かいお人柄を当クラブ会員は理解できたと思います。





## 西都ロータリークラブ

- 同行者**
- 長嶺貴臣 ガバナー補佐(宮崎北RC)
  - 寺坂文博 地区副幹事(宮崎RC)
  - 安藤公一 会員(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**10月31日**

ガバナー公式訪問、誠にありがとうございました。RIテーマの背景や池ノ上ガバナーの掲げられているテーマへの想いを共有することができる機会となり、大変貴重な時間をいただきました。協議会後のガバナー好評においては、当クラブの社会奉仕事業に関して、新たな視点や少人数クラブだからこそ取り組める良さなどのお言葉をいただきました。

これからも西都クラブらしさを大事に活動してまいります。



## 奄美瀬戸内ロータリークラブ

- 同行者**
- 福永健一 ガバナー補佐(奄美RC)
  - 廣川拓也 地区筆頭副幹事(宮崎RC)
  - 金丸宜裕 地区副幹事(宮崎RC)

●公式訪問日●  
**11月15日**

当クラブの最大の課題である会員増強について、池ノ上ガバナーより、まずクラブの魅力発進として、「就職模擬面接」や「3年間皆勤賞表彰」等で繋がりのある古仁屋高校生や先生を巻き込んで「ロータリーの良いところ探しコンテスト」やバーベキュー大会など開催したらどうか。また、毎年開催しているロータリーカップヨットレースにも参加してもらい、これらを起爆剤として、古仁屋高校を「インターアクトクラブ」として目指してはどうか等のご教示を頂き、実現に向け活動したいと思いました。ありがとうございました。





## 姉妹地区ロータリー第3482地区 地区大会参加報告

開催日：2024年3月30日(土)

2024年3月30日(土)圓山ホテル6Fホールにて地区大会が開催されました。台湾 台北市は人口250万人ですが、地区は5つあり人口に占めるロータリアンは世界一ともいわれております。(台湾全体では12地区)

この地区大会に当地区より、池ノ上ガバナー・笹山ガバナーエレクト・押川日台親善委員(バストガバナー)・佐藤地区幹事・鈴木次期地区幹事・田島奉仕プロジェクト部門長・中村国際奉仕委員長の7名で参加してまいりました。

2023年10月の2730地区大会には、3482地区ガバナー Coachはじめ8名の方々にお越しいただき今回当地区が、訪問することによりコロナ禍後、互いに交流することができ、ガバナーはじめ地区ロータリアンと友情をさらに深めることができました。

また3482地区は、2024年1月に発生した能登半島地震に対し募金活動を行い総額日本円で1,200万円ほど地区会員より寄付を募り、3482地区の日本の姉妹地区2580地区(東京・沖縄)と2730地区にそれぞれ600万円ずつ復興に役立ててほしいと寄付されました。2730地区は、地区での募金(能登半島地震)約300万円を合算し合計900万円を2610地区へ送金いたしました。

次年度笹山ガバナー年度の鹿児島加治木での地区大会での再会、今後お互い地区の交流がさらに深化した新たな事業を実施できるように確認いたしました。

報告者：地区国際奉仕委員長 中村 聡





# 地区チーム研修セミナー・ 会長エレクト研修セミナー(PETS)報告

## 地区チーム研修セミナー開催

開催日:2024年2月17日(土)



地区チーム研修セミナーが17日、始良市始良公民館にて開催され、次期ガバナー補佐の皆様や各部門長、委員長を含む総勢80名の方々にご参加いただきました。

セミナーは池ノ上ガバナーの心温まる挨拶や、笹山ガバナーエレクトによる国際協議会の報告や次年度の方針の発表がありました。その後、ワークショップ形式のセッションが4つ行われ、参加者の皆様からは熱心な意見や議論が交わされました。各テーブルからの発表では時間が足りないほどの活発なディスカッションが行われ、参加者の皆様からはセミナーが非常に有意義であったとの声が多く寄せられました。

次期リーダーの皆様からは「時間が足りないくらい充実した内容であった」とのお声や、「大変ためになった」とのご感想をいただき、その励ましの言葉に感謝申し上げます。今後もより一層の活発な議論と情報共有を目指し、地区の発展に向けて共に歩んでまいります。

ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

報告者:次期地区幹事 鈴木 俊二

## 会長エレクト研修セミナー(PETS)開催

開催日:2024年3月9日(土)・10日(日)

会長エレクト研修セミナーが3月9日から10日まで、霧島市のホテル京セラにて開催され、会長エレクトの皆様や地区リーダーの方々、総勢約120名の方々にご参加いただきました。

数年にわたるコロナ禍の後、2日間の開催となり、さらにセッション方式でのPETSは初めての試みでした。正直なところ、不安もありましたが、全8セッションを通じて皆様から活発なディスカッションが交わされ、熱気に満ちた時間となりました。また、懇親会でも、短い時間でしたが、深い交流を深めることができました。

次年度には「3-Year Targets」などの新たな課題も待ち受けていますが、皆様の力強いリーダーシップのもと、クラブをより元気なクラブへと導いていただけることを心より期待しています。参加していただいた皆様に心より感謝申し上げます。

報告者:次期地区幹事 鈴木 俊二



# 2023-2024年度 第36回 全国ローターアクト研修会 参加報告

開催日:2024年3月23日(土)~24日(日)

## 1.基調講演「ローターアクトの可能性」

クラブ会長、地区代表宛に事前にアンケートをとられ、アクトの状況、意識について話されていた。ロータリーとローターアクトが同列になり、関わり方が変わってくるため、アクト自身も定款や細則で定められたルールを把握し、独立した組織であることを念頭に置き活動しなければならない。私はクラブ再結成メンバーであり、アクトについて情報をいただいたり、細則を修正、作成したため知っている事は多かったが、それを新規メンバーに伝える事が必要と感じた。地区の研修会で説明された事も多かったため、会員に出席を促したい。

また、スポンサークラブと密な関係を築き、共同事業やロータリアン個人にお力を借りた例会をすることも良いと言われていた。

## 2.パネルディスカッション

### 国際交流

4名の方から、国際交流について発表があった。

自分達が行いたい活動をするために、ロータリーにある制度を使う事、実現させるためにロータリーなどの人脈を頼る事が大切だと学んだ。制度を知らないために活用できず、活動できない事がもったいなく感じるため、アクトに関わらず日々情報を集める、知識を増やす事が重要だと感じた。

## 3.グループディスカッション

### 選択テーマ「入会のきっかけ、続けている理由」

私は5人のグループで、法人会員が多く、継続の理由は楽しかった、人脈を広げたいという意見が多かった。

しらかわRAは、コロナ禍で医療機関への金銭的な補助が足りないと感じ、クラウドファンディングを募った場合の信用度を上げる手段としてクラブを設立したと話されていた。

1の基調公演でも感じたが、他地区のローターアクトがどのような活動をしているか知る情報交換の場が欲しいと思った。ロータリーの友に記載されている事や、SNSで発信しているクラブがあると意見がでたため、自分から情報収集をしたいと思う。

会員拡大については、SNSの活用、ロータリーへの呼びかけ、インターアクトとの交流を増やしアクトへ繋げることが必要。また、活動目的を伝えることができる活動を行う事が重要と話していた。自クラブに意見を持ち帰り、活用しようと思う。

### 代表者会議

初めて参加したが、全国規模のローターアクト活動のために、数年前から準備をし運営していることを知れた。会議の時間が足りない程、アクターが熱を持って参加していることがわかり、当事者意識を持つ事が大事だと感じた。

## 4.基調講演

ロータリーの奨学制度を活用し、発展途上国の医療支援に携わった人からの講演。医療面での支援だけでなく、現地の雇用、教育にもご尽力されていた。目的をもって活動すること、継続することの大切さを学んだ。

友好七地区のアクターともお会いすることができ、より交流を深めることができた。来期の地区役員ともお話ができ、スムーズな地区運営、他地区交流に繋がっていききたい。

懇親会では、ロータリアンとエレクト同士が同じテーブルになっており、来期についての情報交換や、遠方のクラブと接点を持つことができた。また、山形の日本酒をマスで味わい、芋煮を食べる事ができてとても嬉しかった。美味しかったです。

代表エレクト紹介では、安在代表エレクトが堂々とクラブターゲット「スクラム」を発表された。地区一丸となって活動できるよう尽力したい。

能登半島地震の募金をされていて、石川のアクトにお手渡しする場面もあり、アクト同士の絆を感じた2日間であった。ロータリーという国際的な組織を手段として活用している事をよく耳にした。ロータリアンとの繋がり、アクトの繋がりを広げる良い機会となった。

報告者:宮崎中央ローターアクトクラブ 会長 山路 千晴



令和6年3月23日(土)～24日(日)の2日間、大会テーマ「機械創造」のもと山形県山形市で開催された全国ローターアクト研修会に参加しました。

当地区からはアクター7名、ロータリアン2名での参加でした。

1日目がメインプログラムとして3つのプログラムが用意されており、1つ目がパストガバナー井上一作様より「ローターアクトの可能性」のテーマで基調講演をしていただきました。

ローターアクトがロータリーと同等となった今、ローターアクトの活動内容、立場、運営方法等について説明等をお話ししていただきました。

ご講演を聞いて少し手厳しいお話もあるなと感じました。ローターアクトが資金面等で少しずつ自立をしていかなければならないと繰り返し言われていたのが印象的でした。

ローターアクトの活動内容としてもインターアクトとのかかわりの少なさ、社会や国際奉仕の内容等についてもご指摘があり、現在自クラブの活動や他との関わりを考えたときにもう少し内容を凝らした活動をしていかなければいけないと考えさせられました。

手厳しい内容ではありましたがいろいろと考えさせられる内容のご講演でした。

次に2つ目のプログラムとしまして、国際交流をテーマにパネルディスカッションが行われました。パネラーに全国より4名の国際的な活動をされてきたアクターが選出されており、それぞれが行ってきた活動のお話を伺うことが出来ました。

内容としまして、世界のアクターと交流体験やグローバル補助金獲得に初めて成功したクラブのお話でした。普段の生活では他国と関わることがなくても、ローターアクトという共通点で世界中のアクターと繋がり活動出来るお話がとても印象的でした。

グローバル補助金についても当地区では全く触れたことのない内容でしたので貴重な経験談を聞くことが出来たなと思いました。

3つ目のプログラムは5つのテーマに分かれグループディスカッションを行いました。

私は「友好地区・地区内外クラブとの親睦」のテーマに参加しました。

他地区の方々より各地区の地区内外クラブとの関わりや例会、親睦の内容や課題等を聞くことが出来ました。私のグループでは共通して課題で挙げたのが、地区内がとても範囲が広く一同で集まる際の距離がとても遠いということでした。

参加するアクターの負担にもならないように開催地は輪番したり中間点にするなどどの地区も工夫をし地区行事等を開催しているようでした。

メインプログラムの後は懇親会が行われ、昨年の全国研修会で知り合ったアクターと1年ぶりに再会したり、新たに知り合ったアクターやロータリアンの方、たくさんの方々との交流がとても楽しく行われました。

2日目は代表者会議と基調講演が行われ、代表者会議では次回開催の全国研修会についての進捗や予算、会場変更についての説明等が行われました。

一同に全国の代表者が集まり会議することは滅多にない機会ですが時間が全く足りず臨時会議となることが少し残念に感じました。

最後に大類隼人様による基調講演があり発展途上の国での医療支援や職業支援、公衆衛生支援等、活動してきたお話を聞くことが出来ました。

2日間様々な研修プログラムを受けることが出来大変充実した全国研修会でした。

初の東北、大変遠い場所でしたが実際に参加したくさんの全国から集まったアクターとの交流した貴重な時間は大変有意義なものでした。

報告者：都城ローターアクトクラブ 23-24年度地区幹事 宇都 沙織



# 横浜RACとの合同例会報告

開催日:2024年4月6日(土)・7日(日)

4月6、7日に横浜RACとの合同例会を実施しました。

昨年の6月に国分の開催で合同例会をしており、今回は横浜の中華街での開催になりました。

6日のメインプログラムでは、中華街を司令塔の出題に応えながら散策するというフィールドワークでした。

出題の中には、中華街で有名な横浜炸鸡排(よこはまざーじーぱい)を食べてる写真を撮れといった飲食をしながら回答する出題もあり、中華街を満喫しながら中華街についても知ることが出来ました。

また、日本にいながらも中国語があっちこちで飛び交っており、少し海外に来た感じがしました。

懇親会では、例会会場でお借りした横浜ロータリーの鐘 上智(しょう じょうち)さんが代表取締役を務めている廣東飯店で美味しい中華料理とお酒を頂きました。

その中でも、紹興酒がおいしくてとても飲みやすかったです。

7日は、横浜RACの案内で赤レンガ倉庫やカップヌードルミュージアムといった観光をしました。

今回の例会で、横浜RAC以外にも横浜RACの友好地区の人や千葉の千葉マリンRAC、長崎の長崎RAC、埼玉の大宮RAC、などと色々な地区から参加して頂き、計24名のアクターが集いRACについての話や各地域の話などたくさんの交流が出来てとても有意義な例会になりました。

報告者:国分ローターアクトクラブ 会計 上拾石 秀成





## 「RLI2730卒後コース」を開催しました

RLI運営委員長 山田 剛



池ノ上ガバナー

去る4月7日(日)の午後、都城道の駅NiQLLの多目的室を会場としてRLI2730の第7期から第9期の卒業者を対象とした卒後コースを開催しました。  
卒後コースの開催は数年ぶりですが、当日は池ノ上ガバナーにファシリテーターをお勤めいただき、20名の受講者も熱心に討議を展開していました。  
RLIは、ロータリーをより深くより広く学ぶ場として、また他クラブの会員との交流を深める場としてとても有効です。  
次年度もRLIパートⅠからⅢを順次開催して参りますので、ぜひ積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。



グループ①



グループ②



修了証授与

### クラブ活動報告(枕崎ロータリークラブ)

## ポリオ募金活動・社会奉仕報告

開催日: 2月25日(日)…春の市 3月31日(日)…お魚センターリニューアルオープニングイベント

春の恒例イベント『まくらざき春の市～海と山の物産まつり～』にて、ポリオ募金活動のコーヒー販売を行いました。ポリオ撲滅活動の趣旨に賛同した沢山の方が快くご購入くださり、お蔭様でコーヒーも完売。

また、3月31日は枕崎お魚センターリニューアルオープニングイベントへ協力。枕崎ロータリークラブは『伊勢海老鍋のふるまい』を担当し、限定100食の振る舞いが20分で終了する大盛況ぶり。ここでもポリオ募金活動を行い、「美味しかった～」とおっしゃる皆様がたくさん募金くださいました。

報告者: 枕崎RC 幹事 野田 真由美



まくらざき春の市



お魚センターリニューアルオープニングイベント  
『伊勢海老鍋振る舞い』



伊勢海老鍋作り



## 門川町向ヶ浜海岸 美化清掃

(延岡RC・延岡東RC・延岡中央RC・門川IRC・日向東RC・日向中央RC・日向RC)

開催日:2024年3月30日(土)

宮崎県北部グループ(大久保次郎ガバナー補佐)は延岡RC・延岡東RC・延岡中央RC・門川IRC・日向東RC・日向中央RC・日向RCの7つのクラブが門川町(門川町海岸 向ヶ浜)の海岸に集まり一斉に活動しました。

7つのロータリークラブの会員やそのお子様、主幹するインターアクト(延岡工業高校)生、企業参加としては西谷会員の西の丸グループ「一善の会」の皆さん合わせて120名ほどが集まりました。

主に調べる海ごみとしてプラスチックごみを分類・記録して収集、処分しました。

このデータは、環境NGO、一般社団法人J E A N (<https://www.jean.jp/>)に送りました。

マスコミからは宮崎日日新聞、夕刊デイリー、わいわいケーブルTV、MRTから取材がありました。

これからも環境保全のためにも継続したいと思います。

報告者:地区社会奉仕委員会 委員長 塩月 隆久





## 宮崎県中部グループ

## 宮崎市青島海岸 美化清掃活動

(宮崎RC・宮崎西RC・宮崎北RC・宮崎南RC・高鍋RC・西都RC・宮崎中央RC・佐土原RC・宮崎東RC・宮崎アカデミーRC)

開催日:2024年3月31日(日)

宮崎県中部グループ(長嶺貴臣ガバナー補佐)ロータリー奉仕デー青島海岸美化清掃活動が終わりました。

宮崎RC(岡本俊則会長)、宮崎西RC(保井幸夫会長)、宮崎北RC(加藤優二会長)、宮崎南RC(井上竜志会長)、高鍋RC(中武功見会長)、西都RC(山地将生会長)、宮崎中央RC(江口健一会長)、佐土原RC(粕田直樹会長)、宮崎東RC(鳥越逸雄会長)、宮崎アカデミーRC(明石良会長)の10クラブ参加。

約120名を超える参加者数でした。

佐土原RCからは留学生と佐々木ファミリー等のご家族の参加もたくさんありました。

地区社会奉仕委員会塩月隆久委員長も延岡からお越しくださり、この清掃活動の継続の必要性をお話しされていました。

マスコミ対応としましては、宮崎アカデミーRCの井手会員のお陰でUMKテレビでの放映も夕方ありました。

皆様、暑い中の2時間、本当にお疲れ様でございました。

長嶺貴臣ガバナー補佐、宮崎北RCの皆様にも感謝申し上げます。

報告者:地区社会奉仕委員会 副委員長 勢井 由美子





# ロータリー奉仕デー 海岸美化活動

開催日:2024年3月23日(土)

鹿屋RC会員、鹿屋高校・鹿屋女子高校IAC生及び顧問の先生方と一緒に、荒平天神周辺海岸の清掃を行いました。プラスチック製ゴミや漁具の類が多くありました。立ち会って下さった町内会長さんが、この浜にウミガメを呼び戻したいという話をされていて、IA生が興味をもち、支援の方法を探っていきたいとのこと。

これからも地域社会のために、一緒に活動していきたいと思います。

天気が心配されましたが、雨が降ることなく無事に清掃を終わらせることができました。

報告者:鹿屋RC 社会奉仕委員長 小林 省三





クラブ活動報告(出水ロータリークラブ)

## ロータリー奉仕デー 海岸美化活動及びごみ調査

開催日:2024年3月26日(火)

2730地区ロータリー奉仕デーの取り組みとして、出水市福ノ江海岸にて「海岸美化活動及びごみ調査」を行いました。怪しげな天候と睨めっこしながら、途中降り出す小雨に挫けず、なんとか清掃活動をやり切りました。

今年で3回目の美化活動ですが、今回は「拾うだけじゃない！調べるクリーンアップ」ということで、班分けをし、まずはゴミを種類ごとに回収しました。

そのゴミ拾い調査のあとは、思いっきり拾って拾って拾うだけ拾う！で参加者全員汗を流しました。

ロータリアン以外にも、プロバスクラブから3名、出水市生活環境課職員5名の参加も頂き、総勢35名！

回収したのは45L可燃ごみ50袋、不燃ごみ3袋でした。海岸もだいぶスッキリしました。ゴミが多い事は残念な事ですが、清掃活動をして色々な事に気づかされる貴重な活動だと思います。

来年は、今年よりゴミの量が減っていることを願います。ご協力くださいました皆様に感謝致します。

報告者:出水RC 社会奉仕小委員会委員長 田上 真由美





クラブ活動報告(鹿児島南ロータリークラブ)

## 米山記念奨学会のホームカミング制度を活用して ～帰国後の奨学生と5年ぶりに再会～

開催日:2024年2月2日(金)～4日(日)

鹿児島南RCは、1972年から現在まで15人の米山奨学生の世話クラブを担っています。今回、13人目(2018.4～2019.9)の奨学生ナターシャ トリヴェナ ロコットさん(インドネシア在住)をクラブに招待しました。ケン、キヨミと日本名を付けた2人の子供を育てながら鹿児島大学大学院心身医療科博士課程に入学し、医学博士号を取得。現在は『思春期の心身医療領域も診る小児科医』として、医学部講師や病院での診療医を務めつつ、母国の代表としてN20(精神神経疾患が世界経済にもたらすコストについて、意識を高めるためのシンポジウム)に参加するなど、日本とインドネシアを結ぶ懸け橋となって活躍しています。

ホームカミング制度申請の一つに、**地区行事において学友が現在の活躍をスピーチできること**という条件があります。RI会長の優先事項の一つ「メンタルヘルス」。本RCはこのことに母国で関わる学友をスピーカー適任者として、2023-24年度招待を目指し準備を進めてきました。学友は里帰り後、夜間例会(2日)へ出席して会員と楽しい時間を共有すると共に、鹿児島(3日)と宮崎(4日)のIM(計:約240人参加)で、**スピーカーとしての役割を果たしました。**

スピーチは留学体験を始め、インドネシアの思春期精神障害の問題や、データからZ世代のメンタルヘルスがグローバルな問題であると示唆。「メンタルヘルスの問題は世界中で増加し、生活のあらゆる分野に影響を及ぼしている。うつと不安障害で、世界経済に毎年1兆米ドルの損失を与えている」とWHOが述べていることも紹介しました。『**教育は現在と未来の懸け橋です!**』と“感謝”と“誇り”を持ってスピーチしたナターシャさん。今後もますますのご活躍を期待しています。

報告者:鹿児島南RC 米山奨学会委員長・地区米山寄付推進委員会副委員長 池田 京子



クラブでの歓迎会



宮崎IM



鹿児島IM

池ノ上ガバナーと



クラブ活動報告 (鹿児島令和ロータリークラブ)

# 青少年育成ゴルフ事業 楽しもう! ゴルフ

開催日: 2024年3月27日(水)

スポーツを通じて、これまでやったことのないことに挑戦することで青少年の健康な心身を育むことを目的とした青少年育成ゴルフ事業を行いました。参加者はゴルフ経験のない小学生から中学生の男女9名が参加しました。当日は南九州カントリークラブに所属している宮下進一プロにお願いをし、ゴルフというスポーツについての説明や、クラブを使った実践的な練習を指導してもらい、昼食休憩をはさんでコースに出てラウンドを行いました。参加した子ども達からは「楽しくてあっという間だった」や、「これを機会にゴルフははじめたい!」などの感想を聞くことができました。

報告者: 鹿児島令和RC 鶴木 利成





## 植樹奉仕事業「ジャカランダ」

開催日時: 2024年3月24日(日) 午前11時~11時30分  
 場所: 宮崎市郡医師会病院 「東側駐車場三角緑地区画」

宮崎ロータリークラブでは、「ロータリー5大奉仕」の一環である「社会奉仕」事業として毎年二つの事業を行っています。一つは、宮崎市内の各ロータリークラブと共同で行う「海岸清掃奉仕」です。我々は主に青島周辺の海岸を担当しているのですが、砂浜に漂着したプラスチックごみや不燃ごみの回収を行い、地球環境改善のお手伝いとさせていただきます。

そしてもう一つが「宮崎、緑のまちづくり事業」と銘打った「植樹奉仕事業」です。かつては宮崎森林管理署にお願いし、内海地区の国有林に毎年100本単位の広葉樹の苗を植樹して「ロータリーの森」と名付けていたのですが、やがて空きスペースが無くなったため市街地への植樹に変更することとなりました。ただ、市街地には様々な規制があり、場所も制限されるためあまり大規模な植樹はできません。そこで、公園や病院などの公共性があって、かつ植樹を受け入れていただける施設に5本単位の小規模な植樹を継続していくこととしました。

植える木の種類は、昨年「ジャカランダ」としています。

ジャカランダは熱帯原産であり日本では育たないとされていたのですが、お隣の日南市には約1000本のジャカランダが植えられた「ジャカランダの森」があります。これだけの大規模なジャカランダの群生林が見られるのは、日本国内では唯一日南市だけのことです。

つまり、ジャカランダは温暖な宮崎を象徴する樹であり、ワシントンに次いで宮崎を代表する樹になるのではないかと考えました。そこで、宮崎市内の各方面にジャカランダを植樹し、ジャカランダがあるのは当たり前という宮崎になればと願い、今回もジャカランダを選ばせてもらいました。

ジャカランダの開花時期は5月下旬から6月中旬の梅雨時期です。宮崎市内の各所にジャカランダが咲き誇り、「宮崎の梅雨は明るいね」と言われるようになれば幸いです。

報告者: 宮崎RC 社会奉仕委員長 山田 剛





クラブ活動報告(鹿児島西ロータリークラブ)

## 鹿児島西ロータリークラブ賞表彰式 「住吉社中(住吉小糸代表)」

開催日:2024年3月27日(水) 場所:山形屋社交室(1号館7階)

令和6年3月27日、鹿児島西ロータリークラブ賞の授与式が行われました。

これは私たち鹿児島西ロータリークラブが創立記念日を期して毎年実施しているもので、社会の目立たないところで誠実に継続的に意義のある奉仕活動をしている個人または団体を顕彰するものです。本年度は関係委員会の推薦にいちき串木野市を中心に芸者文化を伝える活動に取り組む住吉社中(住吉小糸代表)さんを表彰することとなりました。

代表の小糸様は鹿児島の芸者文化の衰退を憂い大切な文化を残さねばならないという思いで先輩芸者の皆様をたずね歩かれ、鹿児島独自の芸者文化「てこしゃんせん」を自らの芸に昇華されました。かつて社中は鹿児島県内各地にありましたが現在鹿児島県にあるのは住吉社中のみとなっています。歌や踊り、三味線を地域の人に教養として教え古き良き鹿児島の文化の復興に向け今後も精進していきたいと話されました。

九州で一番早く芸者文化が廃れていった鹿児島の状況を憂い、これからも教養として残さねばならない文化の継承に全力を注いでいる住吉社中をこれからもクラブを挙げて応援したいと感じさせてくれた例会となりました。

住吉社中では現在、3歳から80代の約40人の方々が学んでおられます。

報告者:鹿児島西RC 小山 光義



住吉小糸代表表彰の様子(左は有村春房会長)



住吉社中実演の様子



南日本新聞3月29日(金)掲載記事

# 地区補助金活用報告 「冬の音だまりコンサート」

開催日:2024年2月11日(日)

地元演奏家と子供たちや市民が交流を深め日向市の音楽文化、ロータリー文化を広げる為鐘ヶ浜学園(自動養護施設)の児童や家族、スマイルホーム(障害者支援施設)の障害者や家族と市民を招きサクソフォンとピアノ演奏に子供たちのナレーションと水墨画家とのコラボレーションを混じえてのコンサートを開催しました。今回で2回目となり、入場者から多数のお喜びの声を頂きました。これからは、継続的に開催しようと思います。又、能登半島大地震の義援金もいただき取材先の夕刊デイリーを通じて寄付をしました。

報告者:日向中央RC 広報・IT委員長 佐藤 勇希





クラブ活動報告(伊集院ロータリークラブ)

## 春の野外例会

開催日時:2024年3月27日(水) 12時30分~13時30分

城山公園(一字治城跡):日置市伊集院町大田の公園です、伊集院地域市街地西側の小高い丘で、市街地や目線と同じ様に桜島を望める素晴らしいので、桜が満開の時は多くの家族連れでにぎわいます。天文18年(1549年)島津喜久氏が本城で聖フランシスコ・ザビエルと会見し、キリスト教布教を許したと伝えられる説も有る地です。



城山公園(ザビエル像の横広場)

長い間のコロナ感染問題で開催出来ないなか、久しぶりの野外例会開催でした。



### 《新入会員紹介》

年度末恒例の人事異動で鹿児島信用金庫(伊集院支店・湯之元支店)に赴任された、支店長 濱村 康樹 様の入会セレモニーを行いました。

報告者:伊集院RC 西 幸司

## きもつきロータリークラブ 例会開催曜日変更に関するお知らせ

令和6年7月より、下記の通りに変更になりますのでお知らせ致します。

(新) 例会開催日: **第2、3週木曜日** 12:30~  
(月2回 例会開催)

(第2・3が祝日の場合は、第4週目に開催とする)

例会場に変更はありません。

高山温泉ドーム 〒893-1207 鹿児島県肝属郡肝付町新富5590-35  
(☎0994-31-5711)





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

vol.

289

2024年4月12日

発行

## 1. ベトナム南米山学友会 創立記念式典開催

3月10日、10番目の海外米山学友会として発足したベトナム南米山学友会の創立記念式典【会長：ホーライ フーン



さん(1973-75/桐生西RC)】が、ホーチミンにて開催されました。式典当日、当会からは若林紀男理事長、滝澤功治副理事長、相澤光春副理事長、駒井英基常務理事に加え、日本からも40人以上のロータリー会員が出席。その他、韓国、中国、モンゴル、タイ出身の米山学友も多数出席しました。また、在ホーチミン日本国総領事館の古舘誠幾首席領事が出席し、この記念すべき日を祝うために会場に集結した人数は約140人となりました。ベトナム南米山学友会は2015年から米山学友グループとして、背中に「超私の奉仕」の文字を刻むオリジナルシャツを身にまとい、児童・障がい者・高齢者のための福祉施設への慰問など、日本のRCと連携しながら多

数の奉仕活動を行っています。式典内では、これまでに学友会活動をサポートしてきたRCへ感謝状が贈呈されました。

さらに、学友会が支援している児童養護施設の子どもたちが登場し、たくさん練習した、というダンスを披露。出席者からは温かい拍手が送られました。その他、レクリエーションや参加者全員による「手に手つないで」の合唱など、会場は熱気に包まれました。



## 2. タイ米山学友会 総会開催

2月25日、タイ米山学友会の総会がバンコク市内で開催されました。

総会はワラウト ブンロッド会長(1995-97/福岡東南RC)の挨拶に続き、今年1月に発生した能登半島地震で亡くなられた方々への黙とうが行われました。その後、財務報告、活動報告が行われ、2021年に医療機器寄贈を行ったワットプレーン病院への再訪問と近況報告会の開催、昨年8月に開催された米山学友による世界大会「再会 in 関東」への参加などが紹介されました。

また、ワラウト会長の後任となる次年度会

長選挙が行われ、現在副会長を務めるペチニンナレスさん(1994-96/越谷RC)が会長となることが決定。次年度から新たな体制で学友会活動をスタートさせます。





### 3. 2024 学年度奨学生採用とオリエンテーション開催

2024 学年度の奨学生は 932 人となりました。新規採用者 634 人、継続者 298 人です（4 月 1 日現在）。国・地域別では、中国 40.6%、ベトナム 14.6%、韓国 12.9%、インドネシア 4.6%、マレーシア、モンゴルが同率で 3.0%の順です。プログラム別では、学部・修士・博士課程奨学金が 875 人（学部 421 人、修士 263 人、博士 191 人）、地区奨励奨学金が 23 人、クラブ支援奨学金が 8 人、海外学友会推薦奨学金が 1 人、海外

応募者対象奨学金が 25 人となっています。

4 月末までに新規採用者に対して各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは、奨学生とカウンセラーが出会い、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かく、新たな奨学生をお迎えください。

### 4. 寄付金速報 — 今年度も残り 2 か月半 —

前年同期比

+ 1.8%

普 - 1.4% 特 + 3.3%

3 月末までの寄付金は前年同期と比べて 1.8%増（普通寄付金：1.4%減、特別寄付金：3.3%増）、約 2,110 万円の増加となりました。

た。ロータリー会員の皆さまからのご支援に厚く御礼申し上げます。今年度も残り 2 か月半ほどとなりました。4 月以降は新規奨学生に関する行事も増加しますので、引き続き米山記念奨学事業へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしく願いいたします。

### 5. 3 クラブ合同例会 主役は米山学友

3 月 13 日、東京浅草 RC・東京上野 RC・東京浅草中央 RC による「3 クラブ合同例会」（主催：東京浅草 RC）が都内にて開催されました。今回の合同例会は“米山学友の活躍”にスポットを当てたもので、二部構成で開催されました。

第一部はアメリカ出身で、沖縄に住みながら「長寿」沖縄の食生活とライフスタイルを研究・発信するクリスタル バーネットさん（2017-18 / 那覇南 RC）の卓話が行われました。



卓話を行うクリスタルさん

「長寿の秘訣は、食べる物ではなく食べ方にあります。楽しんで食事をする。そして、生きる目的を持ち、ソーシャルコネクションを持ち続けること」であり、それらすべてが「ロータリーライフに通ずるものがある」と語り、会場を沸かせました。



米山学友 4 人によるパネルディスカッション

第二部では、クリスタルさんに加え、モンゴル出身のエンフボルド ガンエルデネさん（2014-15 / 東京江東 RC）、中国出身の崔立剛さん（2008-09 / 青森 RC）、朱インインさん（2010-11 / 札幌東 RC）が登壇。4 人によるパネルディスカッションが行われ、「なぜ日本に残って働くのか」「東京で働く上での苦労」などについて、それぞれの体験談が披露されました。

今回のプログラムを立案した東京浅草 RC の田原績会長は、「今日、この日を心待ちにしながらも、参加が叶わなかった元地区米山奨学委員長であり、私の盟友でもある小森谷典明さんに良い報告ができそうです。ロータリー会員の皆さんに米山奨学事業について少しでも関心を持ち、日本に残って頑張る米山学友を応援していただければと思います」と、話しました。



## 6. 恩返しのボランティア活動

2月23日、関東在住で新疆ウイグル自治区出身の米山学友、イスカンダル アブドバリさん(2017-18/川越RC)、スライマン アボレケモさん(2019-20/坂戸RC)、スマイルジャン エメットさん(2017-19/金沢RC)、アハット アブリズさん(2017-19/久留米東RC)を含む20人のグループが石川県の七尾市と羽咋郡志賀町にてボランティア活動を行いました。

当日は2つのグループに分かれ、一組は羽咋郡志賀町でウイグル料理のポロやスープ250人分の提供、もう一組は七尾市の被災現場で復旧作業を行いました。現地では、他のボランティア参加者と協力しながら作業を行い、被災した方々からは感謝の言葉をたくさんもらったそうです。なお、共にボランティアに参加した20人全員が日本で仕事をしており、これまでの恩を少しでも返すことができれば、という思いで参加したそうです。

アブドバリさんは、アボレケモさん、エメットさん、アブリズさんと共に「NPO法人JUアカデミー基金」を設立し、理事長を務めています。優秀な日本在住のウイグル出身留学生および中央アジアからの私費留学生へ、奨学金の支給や学習サポートを行っており、これまでに16人を支援。また、経済的支援が必要な日本人小学生にも奨学金を付与することを決定し、今後実施していく予定とのことです。



羽咋郡志賀町で振る舞ったウイグル料理のポロ

## 7. スリランカカレーで心も身体も温かく

韓国出身で大宮北RC会長を務める米山学友、金福漢<sup>キム</sup>さん(1995-97/大宮北RC)が第2610地区穴水RCと協力し、能登半島地震の被災地でスリランカカレーの炊き出しや復旧ボランティアを行いました。

経緯として、穴水町にある福祉施設「精育園」から、全国の社会福祉施設に対して救援要請が出され、さいたま市でNPO法人 織の音アート・福祉協会「織の音工房」の代表を務める金さんが支援を決断したことが背景にあります。

3月21日に石川県入りした金さんは、共に現地入りした職員と翌日の炊き出しの準備と、スリランカカレーの仕込みを行いました。なお、このカレーは第2720地区 Japan O.K ロータリーEクラブ会員の米山学友で、共に第2代よねやま親善大使を務めたスチッタ グナセカラさん(2010-11/別府RC)が提供してくれたそう



スリランカカレーを用意する金さん(左)

です。22日に精育園に到着した金さん一行は、穴水RCの東四柳史明会長、鳥越豊子幹事、七海友也会長エレクト、舞谷繁ガバナー補佐と合流。前日から準備した、無農薬の野菜をたっぷり使い、ココナッツミルク

で辛味を抑えて作ったというスリランカカレーを振る舞い、精育園の入居者らと交流しました。23日も七尾市などで炊き出しや復旧ボランティアに参加するなど、精力的に活動を行った後、24日に埼玉へ戻ったそうです。

金さんは、「現地は復旧の遅れが深刻で、継続的支援の重要性を感じました。ボランティアに行けなくても、大きな支援はできなくても、被災者に心を馳せ、応援している方が多くいる、という事を伝えられて良かったと思います。被災された方々の『忘れられるのが一番怖い』という言葉が胸に刺さりました。これからも、できる支援を続けていきます」と、語りました。



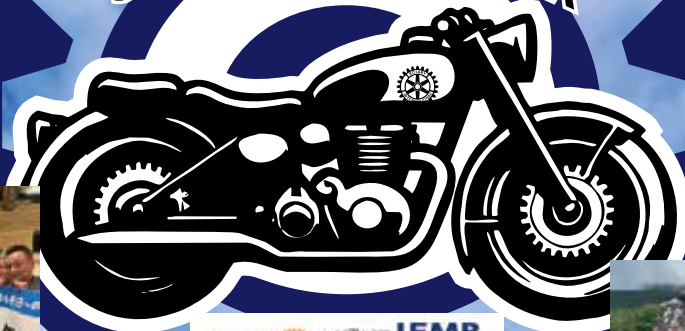


# IFMR MEETING

International Fellowship of Motorcycling Rotarians

## JAPAN CHAPTER

JULY 2024



# in HOKKAIDO

2024年7月27日(土)

# IFMR ジャパン大会 北海道開催

2024年7月27日(土)に開催されるIFMR ジャパン大会北海道開催は、バイク愛好家のロータリアンが親睦を深める絶好の機会です。美味しい地元の食事を楽しみ、ロータリーの理念に基づく新たな友情を育む場となります。北海道の夏と大自然を満喫しながら、全国から来た仲間たちとの絆を深めましょう。ご参加をお待ちしています。

**IFMR ジャパン大会 北海道開催 記念Tシャツ発売**

S~LL 2,310円(税込)  
3L~5L 2,475円(税込)

お申し込みは、直接、オクトンさんへメールかFAXでお申し込みください。その場合、サイズや枚数をお伝え下さい。  
メール：yamazaki@octon.co.jp  
FAX：0120-916-322

締切は5月10日です。お早めに!!

### ■開催日時・大会スケジュール

- 2024年7月27日(土曜日) 17:30より
  - 例会 17:30より  
2024-25年度 RI2500 地区 小谷 典之ガバナーご挨拶  
2024-25年度 RI2510 地区 出村 知佳子ガバナーご挨拶
  - 親睦活動グループについての卓話
  - 18:00より懇親会 アトラクション
- ※ドレスコードは、カジュアルです。記念Tシャツをおすすめします。  
※ご宿泊は、数室のご用意がございますが、各自でご手配ください。  
※翌日28日(日)に、ツーリングを予定しております。(希望者)  
(ツーリングは、早朝から昼までの予定です。昼食は各自でお願いします。)  
※レンタルバイクをご利用の方は、各自でご手配ください。

### ■開催場所：旭川トーヨーホテル

北海道旭川市7条通7丁目32-12

### ■登録料・登録締切：2024年5月10日

■登録料：ロータリアン 15,000円 パートナー 8,000円

※参加資格はロータリアン及びパートナーの方

### ■登録料振込口座：稚内信用金庫 旭川支店 (店番 017)

普通 口座番号 1117989

IFMR ジャパン大会北海道 幹事 佐藤 友泰

アイエフエムオールジャパンタイカイホ

■ご登録は、各地区のガバナー事務所へ登録のご案内を送らせて頂きますので、そちらからご登録お願い致します。



# 3月の寄付金傾向

**3月分合計額** 53,706,812円  
**累計額** 1,221,484,671円 (前年同期比 2,110万円増)

参考 前年度3月分合計額：52,921,830円 累計額：1,200,344,915円

## 普通寄付金

**3月当月** 8,296,427円  
**3月末累計** 384,206,282円

(前年度比 1.42%減)  
 ( // 550万円減)  
 (予算達成率 93.7%)

普通寄付金下期分は1,898 クラブ(86%)からご納入いただきました。(昨年度は1,959 クラブ) また上期分の送金をされていないクラブは128 クラブあります。今年度もあと2 カ月半程です。引き続き今後ともよろしくお願いたします。

### ★普通寄付金納入状況上期分(納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	44 / 65	68%	2610	55 / 64	86%
2510	54 / 69	78%	2620	62 / 74	84%
2520	58 / 78	74%	2630	72 / 73	99%
2530	51 / 60	85%	2750	75 / 89	84%
2540	23 / 40	58%	2760	75 / 84	89%
2550	39 / 48	81%	2780	60 / 67	90%
2560	50 / 54	93%	2640	52 / 64	81%
2570	46 / 50	92%	2650	82 / 95	86%
2770	61 / 71	86%	2660	68 / 77	88%
2790	73 / 82	89%	2670	64 / 74	86%
2800	42 / 49	86%	2680	62 / 68	91%
2820	49 / 55	89%	2690	60 / 65	92%
2830	33 / 40	83%	2700	55 / 60	92%
2840	42 / 45	93%	2710	71 / 72	99%
2580	64 / 73	88%	2720	58 / 74	78%
2590	50 / 52	96%	2730	51 / 68	75%
2600	46 / 52	88%	2740	51 / 55	93%

**合計：納入数1,898RC**

全地区ロータリークラブ数 2,206RC

普通寄付納入実績3月31日現在、当会入金分

## 特別寄付金

**3月当月** 45,410,385円  
**3月末累計** 837,278,389円

(前年度比 3.29%増)  
 ( // 2,660万円増)  
 (予算達成率 96.2%)

3月末累計額は前年同期比3.3%増、約2,660万円の増加となりました。直近5年間の比較でも、好調に推移しています。(下記グラフ参照) ロータリアンの皆様からのご支援に深く感謝申し上げます。今年度も残り少なくなってきましたが、引き続きご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### ★創立記念寄付 (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2770	さいたま櫛	10	2670	阿南	10
合計		2クラブ			20

### ★地区大会

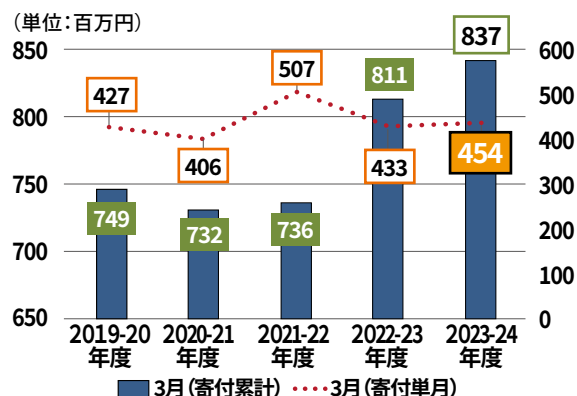
D2750 30万円

### ★高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2770 浦和北RC 埼玉工業株式会社 100万円  
 尾崎 和男氏 累計額100万円

## 年度別特別寄付金比較

(3月累計額及び単月比較)





●会員数動向(2月)

クラブ名	期首 (2023/7/1)	2月	7/1基準	MY ROTARY		
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 3/16 現在		
宮崎県北部	延岡	72 ( 8 )	75 ( 8 )	3	24.00	
	日向	15 ( 1 )	17 ( 3 )	2	64.71	
	延岡東	58 ( 8 )	59 (10)	1	55.00	
	日向東	23 ( 2 )	23 ( 3 )	0	78.26	
	延岡中央	48 ( 2 )	49 ( 2 )	1	20.41	
	日向中央	12 ( 2 )	16 ( 2 )	4	50.00	
	門川	7 ( 0 )	8 ( 1 )	1	37.50	
	計(7RC)	235 (23)	247 (29)	12	47.13	
	宮崎県中部	宮崎	97 ( 7 )	104 ( 7 )	7	99.05
		宮崎西	100 ( 7 )	96 ( 9 )	△ 4	39.18
宮崎北		81 (14)	78 (14)	△ 3	41.03	
宮崎南		51 ( 3 )	55 ( 3 )	4	42.59	
高鍋		40 ( 3 )	40 ( 3 )	1	24.39	
西都		19 ( 3 )	18 ( 3 )	△ 1	21.05	
宮崎中央		50 ( 4 )	50 ( 3 )	0	87.76	
佐土原		25 ( 2 )	25 ( 2 )	0	16.00	
宮崎東		29 ( 2 )	26 ( 3 )	△ 3	40.00	
宮崎アカデミー		39 ( 7 )	40 ( 8 )	1	100.00	
計(10RC)	531 (52)	532 (55)	1	51.11		
宮崎県西部	都城	52 ( 8 )	57 ( 8 )	5	20.34	
	小林	30 ( 4 )	30 ( 4 )	0	30.00	
	都城北	42 ( 4 )	41 ( 4 )	△ 1	77.27	
	えびの	9 ( 2 )	8 ( 2 )	△ 1	62.50	
	都城西	38 ( 6 )	35 ( 7 )	△ 3	34.29	
	小林中央	8 ( 0 )	8 ( 0 )	0	25.00	
	都城中央	24 ( 4 )	30 ( 5 )	6	53.33	
	2730ジャパンカレント	15 ( 5 )	15 ( 4 )	0	86.67	
	計(8RC)	218 (33)	224 (34)	6	48.68	
	宮崎県南部	日南	29 ( 2 )	30 ( 2 )	1	23.33
日南中央		11 ( 3 )	10 ( 2 )	△ 1	15.38	
串間		7 ( 0 )	7 ( 0 )	0	14.29	
計(3RC)		47 ( 5 )	47 ( 4 )	0	17.67	
鹿児島県北部	川内	55 ( 0 )	64 ( 2 )	9	12.12	
	串木野	24 ( 6 )	25 ( 6 )	1	64.00	
	出水	43 ( 4 )	44 ( 5 )	1	31.82	
	阿久根	42 ( 5 )	45 ( 6 )	3	28.89	
	大口	29 ( 2 )	28 ( 2 )	△ 1	32.14	
	薩摩川内	25 ( 2 )	24 ( 2 )	△ 1	29.17	
	宮之城	9 ( 3 )	10 ( 2 )	1	40.00	
	計(7RC)	227 (22)	240 (25)	13	34.02	

クラブ名	期首 (2023/7/1)	2月	7/1基準	MY ROTARY		
	会員数(うち女性)	末日会員数(うち女性)	会員数増減	登録率 3/16 現在		
鹿児島県中部	加治木	29 ( 0 )	32 ( 1 )	3	50.00	
	国分	37 ( 2 )	37 ( 3 )	0	18.92	
	霧島	14 ( 0 )	14 ( 0 )	0	28.57	
	国分中央	35 ( 4 )	37 ( 4 )	2	21.62	
	始良	13 ( 0 )	17 ( 0 )	4	5.88	
	計(5RC)	128 ( 6 )	137 ( 8 )	9	25.00	
	鹿児島県西部	指宿	19 ( 0 )	19 ( 0 )	0	26.32
		伊集院	26 ( 1 )	25 ( 1 )	△ 1	23.08
		加世田	21 ( 1 )	21 ( 1 )	0	33.33
		顕娃	11 ( 1 )	12 ( 1 )	1	63.64
枕崎		17 ( 3 )	18 ( 3 )	1	55.56	
計(5RC)		94 ( 6 )	95 ( 6 )	1	40.39	
鹿児島市内A		鹿児島南	33 ( 5 )	33 ( 5 )	0	63.64
		鹿児島西	73 ( 4 )	82 ( 6 )	9	50.00
		鹿児島城西	26 ( 3 )	26 ( 3 )	0	76.92
		鹿児島東	20 ( 4 )	22 ( 4 )	2	54.55
	鹿児島サザンウインド	42 (11)	42 (11)	0	78.57	
	鹿児島令和	34 ( 4 )	35 ( 7 )	1	100.00	
	計(6RC)	228 (31)	240 (36)	12	70.61	
	鹿児島市内B	鹿児島	74 (10)	75 ( 8 )	1	28.00
		鹿児島東南	27 ( 0 )	24 ( 0 )	△ 3	16.67
		鹿児島中央	49 ( 5 )	52 ( 5 )	3	15.38
鹿児島西南		11 ( 1 )	11 ( 1 )	0	18.18	
鹿児島北		19 ( 1 )	23 ( 2 )	4	21.74	
鹿児島大学アカデミー		37 ( 9 )	44 (10)	7	95.45	
計(6RC)		217 (26)	229 (26)	12	32.57	
鹿児島県東部		鹿屋	52 ( 6 )	57 ( 7 )	5	47.37
		串良	27 ( 4 )	26 ( 3 )	△ 1	26.92
		鹿屋西	44 ( 7 )	44 ( 7 )	0	63.64
	志布志	20 ( 2 )	22 ( 3 )	2	22.73	
	かのや東	35 ( 1 )	36 ( 1 )	1	33.33	
	きもつき	20 ( 0 )	20 ( 0 )	0	25.00	
	南九州大崎	28 ( 2 )	28 ( 2 )	0	35.71	
	志布志みなと	38 ( 4 )	38 ( 4 )	0	36.84	
	計(8RC)	264 (26)	271 (27)	7	36.44	
	奄美	奄美	44 ( 6 )	47 ( 8 )	3	21.28
奄美中央		62 (12)	64 (12)	2	14.06	
奄美瀬戸内		14 ( 0 )	14 ( 0 )	0	28.57	
計(3RC)		120 (18)	125 (20)	5	21.30	
総計	2,309 (248)	2,387 (270)	78	43.31		

●入会者一覧

(ご入会おめでとうございます)

2月		
会員名	クラブ名	入会日
坂本 仁	日向	2024/2/26
山下智奈美	宮崎西	2024/2/2
加藤 潤也	宮崎中央	2024/2/29
井上由紀子	宮崎東	2024/2/5
室田 剛	都城	2024/2/2
木場 正蔵	川内	2024/2/6
山中真由美	川内	2024/2/6
宮田 道明	大口	2024/2/1
石塚陽次郎	薩摩川内	2024/2/1
岩田 英明	鹿児島西	2024/2/21
泊 成人	鹿児島西	2024/2/21

●退会者一覧

(おつかれさまでした)

2月		
会員名	クラブ名	退会日
高村 賢治	宮崎西	2024/2/28
新原 弘二	都城北	2024/2/27
徳重 幸男	都城西	2024/2/8
谷川 哲男	薩摩川内	2024/2/1
正 浩樹	鹿児島令和	2024/2/29
西 マリ子	串良	2024/2/29

●退会者一覧

(名誉会員へ)

2月		
会員名	クラブ名	退会日
茂木 晃	高鍋	2024/2/29

●物故者一覧

(謹んでご冥福をお祈りいたします。)

会員名	クラブ名	退会日
黒木 幹雄 (享年87歳)	延岡中央RC R-列-歴:44年	2024/ 2/3
益満 美登 (享年55歳)	鹿児島RC R-列-歴:4年 5ヶ月	2024/ 2/25

# 楽しい旅とくらしのお手伝い

ブーゲンビリア空港内の売店・飲食店をご利用のお客様は、  
空港前駐車場が、**120分まで無料**となります。  
※120分を超えると通常料金(450円～)となります。

公式  
HP



宮崎ブーゲンビリア空港

Miyazaki Bougainvillea Airport

宮崎空港ビル株式会社

日本初の本格的なアーチ式ダム 上椎葉発電所／宮崎県椎葉村

ゼロの  
ずっと先まで、明るくしたい。  
へ。

水の力を利用した発電を、  
半世紀以上前から宮崎で。

宮崎県では、1955年に建設された日本初の本格的なアーチ式ダムを有する上椎葉発電所をはじめ、長年にわたる水力発電の開発実績があります。半世紀以上前から、クリーンエネルギーを送り届けてきた九電グループは、これからも持続可能な地域社会の実現を目指します。

九電グループ  
ずっと先まで、明るくしたい。

カーボンマイナス実現に向けた  
九電グループの取組みを  
ご覧いただけます

